

事務事業名		まちづくり推進事業		目標設定日	令和2年3月1日
				部・局	経済部
総合 計画 体系	基本政策	3	にぎわいと活力あふれるまちづくり	課・室	営業推進課
	政策	06	中心市街地の活性化	係	賑わい創生係
	施策	01	中心市街地活性化の推進	内線電話	256
予算 体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	7款	商工費	計上	
	項	1項	商工費	実施期間	
	目	2目	商工振興費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）	
	市街地	市街地の活性化を推進する	
現状・課題	イベントによる一過性の人集めでなく、商店街（市街地）の個々の店舗への来客が増える事業展開が必要である。		
市が行う理由及びその根拠	任意的自治事務	中野市店づくり支援事業補助金交付要綱、中野市信州中野おごっそフェア開催事業補助金交付要綱	
事務事業概要	店づくり支援事業補助、THE☆若者・まちなか音楽会開催、信州中野おごっそフェア開催事業補助		
令和2年度の活動指標 アウトプット	活動内容		活動量
	店づくり支援事業補助金（研修会開催）		1件
	店づくり支援事業補助金（空き店舗情報発信）		1件
	THE☆若者・まちなか音楽会の開催		1回開催
	信州中野おごっそフェア開催事業補助金		1件

事務イン 事業プ ット	項目		単位	平成30年度	令和元年度	令和2年度
	予算額	当初予算		円	15,985,000	15,984,000
補正・流用等		円			—	
合計		円	15,985,000	15,984,000	16,085,000	
決算（見込）額 A			円	15,921,545	15,984,000	—
財源内訳	国庫支出金		円			
	県支出金		円			
	市債		円			
	その他特定財源		円			5,000,000
R2は予算額	一般財源		円	15,921,545	15,984,000	11,085,000
正規職員数			人	0.69	0.69	0.69
人件費 B			円	4,439,460	4,444,980	4,444,980
総事業費 A+B			円	20,361,005	20,428,980	20,529,980
市民1人当たりコスト			円	476	480	484

成果指標	アウトカム	方向	平成30年度		令和元年度		令和2年度		
歩行者通行量 （日曜：市街地10箇所）		増加	目標	1,726	人	1,744	人	1,430	人
			成果	1,408	人	1,259	人	—	
歩行者通行量 （平日：市街地10箇所）		増加	目標	3,416	人	3,450	人	2,425	人
			成果	2,287	人	2,426	人	—	
成果指標と目標値を設定した理由	令和2年度以降の目標値は、過去3年間の平均値の1%増加した数値である。								

令和2年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	上げる
	効果が上がるよう事業内容を工夫し、各事業を推進する。						

